

## 平成28年度酒々井町教育委員会7月定例会議 議事録

開催日 平成28年7月27日(水)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員	教 育 長	木村 俊幸	教育長職務代理者	浦壁 京子
	委 員	石井 國治	委 員	村重 浩二
	委 員	林 洋子		
出席職員	教 育 次 長			
	生涯学習課長兼務	木内 達彦	こども課長	七夕 夕美子
	学校教育課長	猪鼻 慎二	中央公民館長	鳩貝 剛
	給食センター所長	木村 修一	プリエール酒々井館長	小川 公一
	こども課副主幹	伊藤 雄三	こども課主事(書記)	渡邊 しほ

1 開会時刻 14:03

2 議事録署名委員の指名

3 議 題

(1) 議 案 (議案第1号のみ非公開)

議案第1号 平成29年度使用教科用図書の採択について

議案第2号 酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について

(2) 報 告 (公 開)

報告第1号 行政報告について

報告第2号 酒々井町就学支援委員会委員の委嘱について

4 次回会議の予定 8月26日(金)午後2時30分 西庁舎2階第1会議室

5 教育長・教育委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 15:44

# 議 事 録

---

## 1 開会の言葉

木村教育長

ただ今より、平成28年度酒々井町教育委員会7月定例会議を開会いたします。

---

## 2 議事録署名委員の指名

木村教育長

議事録署名委員の指名を行います。林委員にお願いします。

---

## 3 議 題

木村教育長

これから議事に入ります。本日の議題は議案が2件、報告が2件となります。

はじめに非公開案件についてお諮りします。

議案第1号「平成29年度使用教科用図書の採択について」は、会議を公開することにより教育行政の公正かつ円滑な運営に支障が生じる恐れのある案件でございます。したがって、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開にしたいと思っております。

ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と声あり)

異議なしということでございますので、議案第1号は非公開といたします。

それでは議案第1号「平成29年度使用教科用図書の採択について」を議題といたします。

事務局から説明願います。

---

非公開 平成29年度使用教科用図書の採択について

---

続きまして、議案第2号「酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について」を議題といたします。事務局から説明願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

議案第2号「酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について」ご説明させていただきます。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条及び酒々井町教育委員会評価委員会設置要綱第3条に基づき、下記の者を委嘱したいので、酒々井町教育委員会行政組織規則第5条第12号の規定により議決を求めるものでございます。

酒々井町教育委員会評価委員会設置要綱第3条につきましては、評価委員会は3人の方で組織し、その委員さんは教育に関し学識経験を有する者の内から、酒々井町教育委員会が委嘱する。そして、任期は1年で再任することができるかと規定されております。今年度は、昨年度、委員を務めていただきました、久本邦夫さん、長谷川睦さん、柳橋幸雄さんの3名の方に引き続きお願いしようとするものでございます。3名の方の略歴につきましては、記載のとおりでございますけれども、久本さんにつきましては、平成25年度からお願いしております、今年度お願いすると4期目となります。長谷川さんと柳橋さんにつきましては、昨年度からお願いしておりますので、今年度が2期目となります。以上です。

木村教育長

議案第2号の説明が終了しましたので、これより質疑に入ります。ご意見、ご質問ございませんか。

浦壁職務代理者

はい、議長

木村教育長

浦壁職務代理者

浦壁職務代理者

今、ご説明いただきまして、この3人の方はぜひ続けてやっていただきたいな、と思っております。

お伺いいたしますが、委嘱期間ですが、平成28年6月1日から平成29年5月31日までの1年間で、これは毎年1年更新ということによろしいですか。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

設置要綱が、委員の任期は1年とする、となっておりますので、1年更新で行っているところでございます。

浦壁職務代理者

はい、議長

木村教育長

浦壁職務代理者

浦壁職務代理者

教育委員会を継続して見ていく、という観点からしますと、1年ではなく、久本さんは平成25年度からということで、長くやっていただいて、その流れを見てい

ただ、それが上手く評価に繋がっていると考えると、1年ではなくて、3年くらいやっていただいてもよろしいのではないかな、と思います。

木村教育長

任期は1年だけれども、任期はもう少し長い方が良いのでは、という感想が出ましたが、こども課長、いかがでしょう。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

おっしゃるとおり、任期は、1年だけでは計画していることを全てできないかもしれないので、考えたいと思っておりますが、そうしますと、設置要綱の方から変更という形になってしまいますから、できましたら、今年度は1年で委嘱させていただきまして、来年度までに任期を伸ばすかどうかを検討させていただければと思っております。

木村教育長

他の委員さん方は、今の件に関しては、何かございますか。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

27年度の点検評価を前回聞かせていただきまして、3人の方々は大変よく見ていただいているな、と思いました。この中に課題とか、今後、吟味して行ってほしいという中身もたくさん含まれておりますので、1年間で終わってしまうのは、もったいないかな、と思っております。そういう意味で、教育目標とか教育委員会で進めている中身を承知している中で、点検評価していただくと考えていけば、1年ではなくて、もう少し長い期間見ていただいて、教育委員会の良い部分を見ていただけるのではないかな、と思います。以上です。

木村教育長

任期の期間につきましては、今年は提案のとおりということで、任期を伸ばすかは、そのあと検討・研究していただいて、またどこかの機会でご提案いただければと思っておりますが、皆さんよろしいですか。

他にご質問等ございませんか。

ご質問等がないようですので、採決を行います。

議案第2号「酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について」原案に賛成の方は挙手を願います。

(挙手全員)

挙手全員です。したがって、議案第2号は原案どおり可決されました。

以上で、議案の審議を終了といたします。

続きまして、報告に入ります。報告第1号「行政報告について」を議題とします。  
はじめに私から報告いたします。

はじめに、先月の定例会で報告いたしました、印旛郡市少年野球大会についてですが、初戦を勝ち進んだ当町の酒々井ビッグアローズが、その後の準々決勝、準決勝とも1点差で勝ち、7月3日の決勝戦で富里エンジェルスを5対3で破り、見事優勝いたしました。10月の県大会での活躍と関東大会への出場を大いに期待したいと思っています。

次に、7月16・17日を中心会期として行われた、印旛郡市民体育大会について報告いたします。総合開会式は2日に八街市中央公民館で、各市町の首長、印旛地区内を選挙区とする国会議員や県議員らが参列し、盛大に行われました。来年は、主会場が酒々井町ということなので、総合開会式と閉会式は当町が担当することになります。さて、各競技種目の激励と視察についてですが、私は、10日・16日・17日・18日の4日間行いました。当然全種目は回りきれなかったのですが、男子バレーボールと柔道の活躍が印象に残りました。特に男子バレーボールは、今回のメンバーが集まれば、今後数年間は優勝を期待できると思います。ともあれ、選手の皆さんは、町民の代表という看板を背負いながらも、勝ち負けに関係なく、楽しまれていたことに安堵するとともに、参加してくれたことに感謝する次第です。なお、10日のサッカー競技で当町の選手が負傷しましたが、会場には救護係が配置されておらず、今後の課題と思いました。しかしながら、当町が運営担当である18日の相撲競技には、保健師を配置しました。素早い対応に自負した次第です。

次に、6日に開催された、町学校給食センター運営委員会について報告いたします。27年度の事業実績ということについてお知らせいたします。年間給食実施回数は192回でした。予定は193回でしたが、台風の関係で1回減りました。しかしながら、印旛地区では最も多く実施しております。また、給食費の年間未納額は342,300円で、収納率は99.63%、前年度比+0.24%でした。収納率についても、印旛地区ではトップクラスということでもあります。また、食に関する指導状況や残滓状況についても、詳細な資料が提示され説明がありました。このことについては省かせていただきますが、資料がご入り用でしたらお申し出下さい。そして、28年度についてですが、給食回数は194回を予定しております。また、国庫交付金1/2を受けて地産地消を一層推進することになっております。以上で、町学校給食センター運営委員会の報告を終わります。

次に、8日に行われた総合教育会議についてですが、今回は教育委員会側からは、教育長、教育委員、そしてオブザーバーとして教育次長、そして、事務局のこども課の課長及び担当者が出席しました。議題は①後期基本計画について②地方創生推進会議③国際交流についてでした。今回は町長より議題等が示されましたが、できれば次回には、もちろん事前調整する必要がありますが、教育委員会からの議題を投げかけさせていただきたいと思っております。

次に、14日の小中教委連絡会議について報告いたします。私からは、年度初めに指示・伝達あるいは依頼したことに関し、2点について一層の取り組みを促しま

した。一つは鉛筆の正しい持ち方と、授業中の姿勢についてです。学校を訪問する中で、改善されているとは言いがたい状況にあると思えることから、取り組みを充実させてほしいと訴えた次第です。二つ目は、不登校ゼロについてです。3年後にゼロを目指すというものです。昨年度の同時期と比べて減少しているのですが、今後増加に転じないよう、全職員が強い気持ちを持つことが望まれると話しました。もちろん、教育委員会としても効果的な施策などの対応を展開しなければと思っています。

次に、21日の陸別町児童交流事業結団式について報告いたします。この結団式には委員の皆様もご参列いただきましたので、こどもたちの様子は把握されたことと思いますが、私が気になったことがいくつかありました。その一つは、ほとんどのこどもたちの声が小さかったことです。元気がなかったということです。このことについてはどうしても改善されなければと思い、それも今伝えておかなければと思ひまして、結団式終了直後にこどもたち全員に改めてほしいと訴えました。素直な返事が返ってきたように受け止めましたが、期待したいと思っています。

最後に、4日の酒々井中への北総教育事務所指導室訪問、16日の岩橋保育園夕涼み会と馬橋獅子舞、17日の墨獅子舞に出席いたしました。これらには教育委員の皆さんも出席されておりますので、皆様から感想等をご発言いただければと思います。

私からは以上でございます。続いて教育委員の皆様からご発言いただきたいと思っています。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

それでは、日程的に一番早い、7月4日、月曜日に北総教育事務所の指導室訪問に参加させていただきました。29学級、21名の先生方すべてが、2時間に分けて授業を展開されておりました。どの教室も子ども達が、真剣そのものでした。先生の発言に対して、今、教育長から小学生の声が小さい、というご指摘がありましたけれども、中学生の子ども達は、発表をきちんとこなされていて、すばらしいな、と思いました。つまり、自分の考えをきちんと表現されているというところで、驚きました。それから、みんな素直で、笑顔がたくさん見られた授業展開でした。3年生の社会科の公民の授業で、「違いの違い」という授業を展開していたのですが、なんだろう、と思い、私も先生の言葉に誘導されながら、思わず授業にのめり込んでしまうほどで、先生方がとても工夫された授業を展開していました。それから、別件なのですが、中学校の中学校便りの青雲の6月27日号に英検・漢検の記事が載っておりました。英検の受験者が、3年生に限って今年度、全額補助ということもあって、27年度は、6月期には20名の受験をされたということでしたが、28年度は、100名を超えたということにして、子ども達は英語教育に対しても、頑張っているのだな、と思いました。そこで、今回の指導室訪問のところ

でも英語の授業を見させていただきました。4学級が展開しておりまして、子ども達はとても楽しそうでした。コミュニケーション能力を育成するという点で、ここでも行っているんだな、ということで、今回、訪問に対して、子ども達の学習の意欲とか、あるいは、学力向上に繋がっているということを感じました。以上です。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

同じく指導室訪問について報告いたします。7月4日、月曜日に行われました。6月17日の訪問時は、駆け足の拝見となってしまいましたが、今回は5時間目と6時間目の授業を全クラスじっくりと拝見させていただきました。指導室訪問とあって、授業に使う副教材や黒板に貼る説明資料等、準備が大変だったのではないかと想像できました。それから、生徒たちに対する先生方の熱意を感じました。生徒たちは準備していただいた副教材や黒板に貼る説明資料等により先生の講義を真剣に聞き、勉強しておりました。グループディスカッションを設けた授業では、生徒たちは楽しそうに意見を交わしておりました。今後も生徒たちが興味を引く色使いや、文字の大きさ、矢印等を工夫し、わかりやすい授業を設けていただきたいと思います。この日は、先月の訪問時より、蒸し暑い日となりましたが、改めてエアコンのおかげで快適な授業が、受けられていると思えました。この場を借りて、酒々井中の生徒たちに、頑張れとエールを送ります。それから、一つ気になった点があるのですが、鉛筆の持ち方、姿勢が少し良くない子がちらほらと見受けられましたので、親としてもきちんとしなければならないですし、先生方も気づいたら指導していただきたいと思います。

林委員

はい、議長

木村教育長

林委員

林委員

続きまして、7月19日に岩橋保育園夕涼み会に参加させていただきましたので、報告いたします。

この日は、天候が怪しかったのですけれども、運よく涼しい中で子ども達が、賑やかに楽しんでおりました。保護者の方々や先生方の工夫で、たくさんのお買物券が用意されておりまして、家族で楽しんでいるという姿を拝見いたしました。在園されている子ども達だけではなく、卒業生の小中学生も参加されていて、大変な賑わいだな、と思えました。校庭の隅の方にフリーマーケットコーナーというものがありました。そういうものもやっているんですね、と先生にお伺いしたところ、ここでは物品の販売をしていたのですけれども、そこで得た収入については、園の方に贈呈されて、そのあとに、イベントで文化事業の方の企画をしていただけるということで、二重の喜びだな、とっておりました。以上です。

村重委員

はい、議長

木村教育長

村重委員

村重委員

7月16日、土曜日、馬橋の獅子舞について報告いたします。去年は小雨降る残念な天候でしたが、今年は、夕日が眩しかったほど、天候に恵まれました。馬橋の獅子舞が今年で312回目だそうで、江戸時代中期から行われ、長く中断を余儀なくされた時期もあったそうです。私が生まれた昭和43年に、村の青年たちにより、見事復活を遂げ、以来、親から子、子から子、子から孫へと伝え続けられ、現在に至るそうです。酒々井町には3つの獅子舞があり、地域独特の舞があり、いずれも絶やすことなく、後世に繋げていただきたいものです。以上です。

石井委員

はい、議長

木村教育長

石井委員

石井委員

7月2日、第67回印旛郡市民体育大会開会式が、八街市の中央公民館で開催され、体育協会の役員として出席しました。当日は国会議員、県会議員の諸先生方、参加市町の首長さんを始め大勢の来賓を賜り、また、各地区の選手代表、行政関係の方々が会場に集合し、盛大に挙行されました。持ち回りで来年第68回大会は、酒々井町が主会場となるようです。開会式、閉会式を始め事務局として、諸準備に忙しくなると思いますが、よろしく願いいたします。

今年の大会は、7月10日から24日の期間において、17種目の競技を6市2町で分散し、熱戦が繰り広げられました。私は中心会期の17日に佐藤体育協会会長と一緒に、3競技会場にて選手の皆様に応援、激励させていただきました。中でも、酒々井男子バレーボール競技が見事優勝の場面に応援することができ、大変感動しました。同じ会場に教育委員会の皆さんも同席しており、全員で喜びを味わいました。今回、大会の市町別の得点表が配付されていますが、ライバルの栄町さんに5点差で惜しくも8位となりました。過去6年間では栄町にいずれも僅差で1勝5敗となっています。来年は酒々井町が主開催地です。各競技、選手集めに苦労していますが、今から意識を持って活動し、成績アップにつなげていただければと思います。

次に、7月17日教育長、林委員とともに、演舞すること今年で282年、伝統ある県指定無形民族文化財の墨の獅子舞に行っていました。

杉の大木に囲まれ夕闇迫る境内に、ライトアップされた踊り場は、幻想的な雰囲気包まれ、3頭の親子獅子と1匹の猿の演舞が繰り広げられました。

大勢の見物客の中に民族芸を研究する大学生6人のグループが熱心に見学しているのが印象的でした。先ほど村重委員から馬橋の獅子舞の報告がありましたが、馬橋の獅子舞、墨の獅子舞、それに上岩橋の獅子舞いずれも江戸時代中期の始まり



と聞いております。それぞれ獅子舞保存会、地元自治会の皆さんの協力により毎年獅子舞が演じられていますが、それぞれ後継者不足に苦勞しているようです。何とか伝統芸能として継続してほしいものです。

以上、報告を終了いたします。

浦壁職務代理者

はい、議長

木村教育長

浦壁職務代理者

浦壁職務代理者

私からは、7月21日、陸別町児童交流事業結団式に臨んで参りましたので、感想を申し上げます。

町の児童6年生、両校合わせて20人が、8月23日から2泊3日で、陸別町に交流に伺う、その結団式でございました。当日を含め、5回の学習会を経て、伺うようになるのですけれども、参加者会は酒々井町の良いところを知ってもらいたい、それから陸別について勉強してくる、いろいろ体験してくるなど、教育長からもありましたが、声が少し小さく、全員の分を聞き取れませんでした。それぞれの発言があつて、頼もしくも思っておりました。酒々井町では、この期間は、夏休み中の事業なのですが、陸別では新学期が始まって、最初の学校行事になるタイミングに伺うということになります。解団式は帰ってきてから、その翌日ということで、まとめる時間がなくて、どんな報告会になるのかな、と心配しているのですけれども、きっと、たくさんの体験報告があるということを期待して、また、一回り大きくなった子ども達を見たいな、と思っています。以上です。

木村教育長

以上で、教育委員のご発言を終わりたいと思います。

続きまして事務局から報告いたします。

はじめに、教育次長より報告をお願いいたします。

木内教育次長

はい、議長

木村教育長

教育次長

木内教育次長

(報告)

木村教育長

続いて、こども課から順に報告願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(報告)

猪鼻学校教育課長  
はい、議長  
木村教育長  
学校教育課長  
猪鼻学校教育課長

(報 告)

木内生涯学習課長  
はい、議長  
木村教育長  
生涯学習課長  
木内生涯学習課長

(報 告)

鳩貝中央公民館長  
はい、議長  
木村教育長  
中央公民館長  
鳩貝中央公民館長

(報 告)

木村給食センター所長  
はい、議長  
木村教育長  
給食センター所長  
木村給食センター所長

(報 告)

小川プリミエール酒々井館長  
はい、議長  
木村教育長  
プリミエール酒々井館長  
小川プリミエール酒々井館長

(報 告)

木村教育長

事務局からの報告が終わりました。

これより質疑に入ります。ご意見、ご質問ございますか。

では、初めに私から生涯学習課にお伺いいたしますが、中学校の未来塾は、前回の報告にあったような気がするのですが、6月の定例会から、昨日までの期間の中では、未来塾はなかったのですか。

木内生涯学習課長  
はい、議長  
木村教育長  
生涯学習課長

木内生涯学習課長

5月29日に立ち上げて、それ以降、6月26日まで、毎週日曜日に実施しているということでございます。

木村教育長

6月の定例会議以降、実施されたのは、6月26日の一回だけということですね。

木内生涯学習課長

はい、そうでございます。

木村教育長

実施したのは6月26日ですね、そのあと7月31日にも予定しているということですね。

他にご意見ご質問等ございますか。

石井委員

はい、議長

木村教育長

石井委員

石井委員

学校教育課にお伺いいたします。7月4日指導室訪問が、酒々井中学校で行われまして、先ほど報告がありましたように、授業展開だけは拝見させていただいたのですが、そのあとの分科会の全体会でどのような内容の話があったのか、参考になるものがあれば、教えていただきたいのですが。

猪鼻学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

猪鼻学校教育課長

全体会では、指導室の担当者から、生徒指導、社会教育、教科の指導について、その日の授業及び今後のことについてご指導を受けました。最後、室長から総体的なものをご指導いただきました。それに対して校長から、不祥事根絶についての学校での取り組み等の報告をいたしました。

木村教育長

全体会では、個別の各教科でどのようなご指導を受けたのか、というところは、発表されませんでした。生徒指導の件と社会教育の分野のことと、あと全般的に指導室長の学校を見ての感想が述べられた程度で、個別の各教科は、分科会でそれぞれの教科の先生方が、指導を受けているということです。これについては、中学校側でまとまっていると思いますので、それをいただいて、委員の皆さんは、教育長室に記録を置いておきますので、機会のある時にご覧になっていただけたらと思います。

他にご意見、ご質問ございませんか。

ないようでございますので、以上で「報告第1号」を終わります。

次に報告第2号「酒々井町就学支援委員会委員の委嘱について」学校教育課より

ご報告いたします。

猪鼻学校教育課長

はい、議長

木村教育長

学校教育課長

猪鼻学校教育課長

報告第2号「酒々井町就学支援委員会委員の委嘱について」ご説明させていただきます。

酒々井町就学支援委員会規則第3条の規定により、下記の者を酒々井町就学支援委員会委員として委嘱したので報告するものでございます。

まず、「酒々井町就学支援委員会規則第3条」についてご説明します。これはこの委員会の組織について規定したもので、次のようになっています。

委員会は、13人以内の委員で組織され、(1)号委員は、学識経験者、(2)号委員は、学校医、(3)号委員は、小中学校長、(4)号委員は、小中学校特別支援教育担当者、(5)号委員は、各号以外に教育委員会が必要と認める者となっています。

会議資料9ページ下に記載の委員は、昨年度に委嘱をした委員の中で、平成27年度末の人事異動により職を離れ、委員の資格を失ったことに伴い、その補欠委員として委嘱した方が3名。それと昨年度途中で退任なさった市村委員の補欠委員として委嘱した方が2名の合計5名の方々です。

説明を加えながらご紹介します。

1人目の岩橋保育園長、渡邊深雪様は、学識経験者区分の大宮委員が定年退職されましたので、補欠委員として委嘱したものです。

2人目の印旛特別支援学校副校長、阿部真之様は、学識経験者区分の岩瀬委員の人事異動に伴い、補欠委員として委嘱したものです。

学校医の倉石公路様と前田幸輝様のお二人は、昨年度途中で退任なさった市村委員の補欠委員として委嘱したものです。

本委員会は、13人以内で組織するところ、昨年度の当初は、学校医の区分には2人ではなく、市村委員のお1人しか委嘱できませんでしたので、12人でスタートしました。市村委員が学校医を退任した後、学校医の後継者である倉石先生に委員をお願いしましたら、学校医の区分を2人で担当するのであれば引き受ける、とのことでしたので、学校医である前田先生にも委員をお願いしたところ、平成27年度末までであれば引き受ける、とのことでした。

このような理由で、このお二人については、平成27年度末までの期間、市村委員の後を引き継いでいただくことにして、昨年度の10月からは、13人の委員会組織となって会議を進めてきました。

このような経緯があって、平成28年度を迎えることになり、このお二人からさらに今年度も引き続きお引き受けいただく了承が得られましたので、改めて委嘱するものです。

最後の5人目の酒々井中学校教諭、瀧口誠之様は、特別支援教育担当者区分の小野田委員の人事異動に伴い、補欠委員として委嘱するものです。

以上、5名の方々の委嘱をご報告申し上げます。

なお、任期は、残任期間となりますので、平成28年4月1日より平成29年3月31日までの1年間となります。以上です。

木村教育長

事務局からの報告が終わりました。

これより質疑に入ります。

別添として、平成27年度・平成28年度就学支援委員名簿、これは補欠委員だけではなくて、全体のものも入っておりますので、これらも合わせて、ご意見、ご質問ございましたら、ご発言お願いいたします。

浦壁職務代理者

はい、議長

木村教育長

浦壁職務代理者

浦壁職務代理者

職員の異動やお医者さんの都合で、これだけ集めていただいて大変だったと思います。ありがとうございます。今日配られた名簿ですが、タイトルが、「平成27年度28年度酒々井町就学支援委員名簿」になっていますが、今回のものと照らし合わせると、昨年やっていた方の名前が、自然消滅なんですね。そうするとタイトルと中身が合わないこととなります。私たちは了解いたしました。昨年度でしたら大宮園長さんが、学識経験者で、名前が入っていたと思うのですが、1枚の紙にしますと、どうしても今年度のものが表に上がってきますから、このような形になるということで、もし、大宮先生が見たとしたら、昨年は支援委員をしていた、ということになると思うのですが、その部分が消えてしまっているのかな、と思います。これを1枚の紙に表すのは難しいですね。

木村教育長

27年度28年度と表さなければいけない理由は何なのですか。これは、どこに出すための資料なのですか。

猪鼻学校教育課長

任期が2年ということで、2年分表しております。

どこかに出すということではなく、保存資料になっております。

木村教育長

保存なら保存でいいのですが、任期2か年ということで、27年度28年度とタイトルを表すのなら、備考欄に前任者のことを書いておいたらいいと思います。例えば、1番は渡邊さんですけれども、27年度は大宮さんとお名前をいれておけば、途中で変わったということがわかります。そのように備考欄を活用すれば、理解してもらえるのではないかと思います。

他にご意見ご質問ございませんか。

ご質問等ないようでございますので、以上で「報告第2号」を終わります。

以上をもちまして、議題については、すべて終了しました。

#### 4 次回会議の予定

木村教育長

続きまして次回会議の予定について事務局より説明願います。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

次回会議の予定ですが、平成28年8月26日（金）14時30分から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

併せまして9月の予定ですが、9月23日（金）14時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

木村教育長

次回会議は、8月26日（金）14時30分から、9月は9月23日（金）14時から実施するということですがいかがでしょうか。

（全員了承）

木村教育長

それでは、そのようにご予定願います。

---

#### 5 教育長、教育委員の予定

木村教育長

続きまして、教育長、教育委員の行事予定をお願いします。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

（報告）

---

#### 6 その他

木村教育長

続きましてその他ございませんか。

七夕こども課長

はい、議長

木村教育長

こども課長

七夕こども課長

(配付資料の確認)

木村給食センター所長

はい、議長

木村教育長

給食センター所長

木村給食センター所長

(配付資料の訂正)

浦壁職務代理者

はい、議長

木村教育長

浦壁職務代理者

浦壁職務代理者

一つご報告させていただきます。酒々井町民生委員推薦会議委員を5月の定例教育委員会議で仰せつかりましたけれども、この程、7月6日にその会議がありましたので、簡単に報告させていただきます。議員や民生委員会長、その他、関係団体の代表者など、私を含めて7人が推薦名簿に沿って、審議させていただきました。現在、30人活躍していますけれども、30人中11人が、今回入れ替わることとなります。プラス主任児童委員2名ということで、実質32名の方々が、厚生労働大臣からの委嘱を受けて、住民の立場に立って町の福祉を担う、しかも、無報酬のボランティアとして、今年の12月1日から3年間の任務に就くことになりました。それにしても、民生委員は心休まることのないお仕事だと改めて感じましたし、私たちの立場でみると、子ども達や学校を通して、お世話になる方々だなと改めて思っております。運動会や入学式や卒業式にもこういう方々がお見えになっていますので、どこかのチャンスでこの気持ちを表したいと思っております。以上です。

木村教育長

ありがとうございました。

---

## 7 閉 会

木村教育長

それでは、以上をもちまして平成28年度酒々井町教育委員会7月定例会議を終了いたします。(15:44)

---

議事録署名 教育長

委員

議事録作成職員  
こども課